

# 令和6年度 教育目標

## 1 めざす生徒像

大学が掲げる「日本大学教育憲章」のもと、日本大学の教育理念である「自主創造」の精神に従い、「自ら学ぶ」、「自ら考える」、「自ら道をひらく」ことができる「自主性を備えた人材」の育成を目指す。また、「知育・徳育・体育」をバランスよく養い育て、生徒一人ひとりの「高き志」を実現できるきめ細かな教育を目指す。

## 2 教育目標及び教育内容・教育活動等

教育目標（教育のねらい等）		教育内容・教育活動等
<b>1 確かな学力の定着</b> ▼自ら学ぶ心を育成 ▼自ら考える力を育成	→	○各コースの特性や、生徒の進路希望に合わせた学力を養成 ○探究学習等を通して、持続可能な開発のための教育を推進 ○読書の機会の増加と読解力育成のため、図書館利用を促進
<b>2 調和のとれた心の育成</b> ▼基本的生活習慣の確立 ▼自ら道をひらく力の育成	→	○正しい制服の着用や頭髮の指導等により、規範意識を養成 ○体系的・系統的なキャリア教育を継続し、進路意識を醸成 ○社会活動への参加を促し、自己肯定感や社会貢献心を育成
<b>3 健やかな心身の育成</b> ▼生活リズムの定着 ▼部活動の推進	→	○学校生活を中心とした、規則正しい生活リズムの定着 ○教室内の整理、整頓や校内の清掃等、環境美化活動の推進 ○部活動を通じて、生徒が主体的・積極的に取り組む力を育成
<b>4 主体的・対話的な学びの育成</b> ▼新学習指導要領への対応 ▼高大接続改革への対応	→	○基礎的・基本的な知識・技能を着実に身に付ける力を育成 ○問題解決のために必要な思考力・判断力・表現力を育成 ○主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度を育成
<b>5 信頼される学校づくり</b> ▼安心安全な学校づくり ▼生徒募集活動の充実	→	○いじめや不登校等に対し、全教職員の共通理解の下に対応 ○保護者との連携のため、ICT等を活用した情報提供の充実 ○HPや広報誌等を有効に活用し、教育活動を内外に発信
<b>6 教職員の資質能力の向上</b> ▼教職員の研修・研鑽の充実 ▼教職員間の緊密な協力関係の構築	→	○全教職員による相互授業参観や外部研修等、研修の充実 ○個人情報保護等、校務におけるコンプライアンスの徹底 ○ICTの活用や、教育改革の動向に対応した指導の実践